

赤えぞ松

上川町立上川小学校
学校だより



令和6年1月31日

第10号

<教育目標>たくましく 創造的に生きぬく子 <重点目標>自信をもつ子どもの育成

新年を迎えて

校長 松川 弘

震災お見舞い申し上げます

元日に能登半島大震災が発生しました。お亡くなりになった方のご冥福をお祈りするとともに、被害に遭われた方にお見舞い申し上げます。

私は1993（平成5）年の釧路沖地震を釧路管内浜中町霧多布で経験しています。（ちなみに霧多布は太平洋に面した海岸線の町で1960（昭和35）年にチリ地震の津波で罹災し水没したことのある所です。）はじめはダンプカーが数台走っているような音（今思えばあれが海鳴りだったのでしょう）がしましたが、まもなく下からドンと突き上げられ、その直後急激な横揺れが起こり、古い教員住宅はつぶれてしまうのではないかと慌てて玄関を開け、避難口を確保しました。防災のサイレンが連続して鳴り渡り、異様な雰囲気の中、車のエンジンをかけて貴重品を持って妻と一緒に避難しました。あのときは震度5でしたが、今回の震度7は想像を絶するものです。

1995（平成7）年の阪神淡路大震災、2011（平成23）年の東日本大震災と犠牲者が多数いました。また、2018（平成30）年には胆振東部地震があり、停電になり、日常の生活ができなくなったことは記憶に新しいと思います。今後も南海トラフ巨大地震が発生する可能性があると言われています。上川は内陸地のため津波の心配はありませんが、土砂崩れや山津波は可能性がないわけではありません。



町に直接被害がなくても道路が寸断され、物資が届かなくなる可能性があります。その対策として、数日分の水と食料を自力で確保しておかなければなりません。始業式で子どもたちにこの話をし、防災についての意識を喚起しました。ご家庭でも防災用品を整え、緊急時についての意識を高めていただきますようお願いいたします。

防災以外に始業式で話したのは…

終業式で話したことについての確認をしました。

- ①家の手伝いを毎日何か一つしよう！
- ②冬休みにしかできないことをしよう！ ※ただし、朝から晩までゲームは×
- ③生活リズムを崩さないようにしましょう！

①～③について全校児童に達成できた項目に手をあげてもらったところ、上記①は約80%、②は約70%、③は約30%でした。昨年度と比べ、①の項目の「家の手伝い」は増えましたが、③の項目の「生活リズムを崩さない」というのは大きく低下しました。やはりお正月があるとなかなか難しいものですね…。

このほかに、3学期は1年間のまとめであること、3学期はスキー学習もあるので、新型コロナウイルス・インフルエンザに気をつけて元気に過ごしてほしいこと、そして最後に、「元気のいいあいさつ」をしてほしいことを話しました。

子どもたちが充実した3学期が過ごせるよう、ご家庭の皆様の変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

冬休みの思い出をもって 3学期が始まりました

1月12日（金）3学期始業式がありました。今年度も冬休みは20日間で、お正月が終わりすぐ3学期がスタートした感じを受けたのではないのでしょうか。2学期の終業式は、欠席者が多くリモートで行いましたが、全校児童ほぼみんなが元気に登校して、体育館で行うことができました。とてもうれしく思います。

式では、1年生は、代表の児童が冬休みの思い出と3学期頑張ることを発表しました。3年生は、代表の児童2名がそれぞれ、頑張ることの作文を発表しました。5年生は、始めに3学期頑張ることを発表し、その後ダンスを披露しました。練習の成果がしっかり出せました。

代表以外の人たちもそれぞれ3学期に向けて目標を立てたとと思います。達成できるようしっかり頑張ってほしいと思います。



“大谷グローブ”が上川小に届きました

世間でも話題の大谷選手が全国の小学校へ寄贈したグローブが、上川小学校にも届きました。3学期始業式の時に係の先生から全校のみんなに紹介がありました。子どもたちからは、歓声が上がりました。今後は、一週間ごとに各学年を回覧して使っていきます。

スキー学習が始まりました

1、2年生は、学校の築山を使って学習をし、その後、中山スキー場に行って元気に滑ることができました。あと1回中山スキー場に行きます。3年生は、1回の中山スキー場とびっぴスキー場に出かけての学習、4年生以上は、2回のびっぴスキー場に行ってスキー学習を行います。冬休みに練習はできたでしょうか。安全に気をつけながら、楽しく滑ることができればよいと思います。

北海道にいと毎年雪と親しむ場面が多々あります。少しでも楽しく接することができたらと思います。



アンケートご協力ありがとうございました

2学期末に実施しました学校アンケートの結果をまとめましたので、お知らせいたします。集計結果からわかることを、文章でいただいたご意見に対する学校としての考えを別紙に記載いたしました。また、お子さんの育ちについて文章でいただいた感想やご意見は、参観日（2月）の学級懇談の際に話題にさせていただきます。学校は、皆様からいただいた評価やご意見をもとに、よりよい教育活動を目指して努力を続けていきたいと思っています。子どもたちの健やかな成長を願い、力を合わせて頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いたします。

日	曜日	2月の行事予定
1	木	街頭指導 安全点検日 上川小入学説明会
2	金	1日スキー（3～6年 ぴっぴ）
3	土	
4	日	
5	月	2年生読み聞かせ 4年生福祉体験授業
6	火	研修日 1、2年生中山スキー
7	水	上川中入学説明会（6年生参加）
8	木	委員会⑬（今年度最終）
9	金	
10	土	
11	日	建国記念日
12	月	振替休業
13	火	職員会議
14	水	
15	木	町教研発表大会
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	1年生氷瀑まつり体験
20	火	参観日（中）
21	水	参観日（高）
22	木	参観日（低）
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	児童会役員選挙
28	水	
29	木	

「確かな学力」について

1 進んで学習

- ・学校は、主体的に学べるよう学習指導に努め、児童も自分なりに努力していることを自覚しています。
- ・保護者の方から見ると、児童の進んで学習する姿勢に十分に満足とはいえない状況です。

2 話をしっかり聞く

- ・学校は、様々な場面で話の聞き方を指導し、児童も努力するなど、概ね満足できる状況です。

3 進んで発表する

- ・児童は、授業中の発表や説明を行うことに積極的に取り組んでいます。しかし、あまり自信がもてていないこともあります。

4 進んで読書する

- ・学校は、読書推進週間の設定や、朝読書の取組など、各学年に応じた読書指導に取り組んでいます。
- ・読書に興味をもてない児童もいて、多くの保護者の方が課題を感じています。

5 宿題・家庭学習

- ・主体的に宿題や家庭学習に取り組む児童が多く、全体的に満足できる状況です。

<改善の取組>

★「学びのスタンダード」で学習規律を示し、全学級で統一した指導を行い、確かな学力の育成に努めます。

★学校は、図書助成なども活用して蔵書を増やし、児童が図書に触れる機会を増やすなど、読書に親しみやすい環境の醸成に努めます。

「豊かな心」について

6 目標に向かう努力

- ・一人一人の児童が目標をもち、学校は児童が目標を達成できるよう指導に努め、概ね満足できる状況です。

7 相手の気持ちを考える

- ・学校は、様々な場面で思いやりの大切さを指導し、児童も相手の気持ちを考えて行動するなど、概ね満足できる状況です。

8 進んであいさつ

- ・学校は、あいさつ指導に努め、児童は進んであいさつしていることを自覚しています。しかし、教職員は、児童の進んであいさつする姿勢は不十分であると課題を感じています。

<改善の取組>

★学校は、他者に対する優しさを育てるため、様々な場面で言葉かけの大切さを具体的に指導します。誰に対しても進んであいさつできるよう指導します。

★学校は、道徳科の授業を大切にするとともに、家庭にも協力を仰ぎ、連携して豊かな心の育成をめざします。

「健やかな体」について

9 規則正しい生活

- ・学校は、児童が時間を守って生活できるよう指導に努め、多くの児童もできていると自覚しています。
- ・保護者の方の中には、お子さんの生活時間に課題を感じている方もいます。

10 進んで体を動かす

- ・学校は、体力テスト、運動会、水泳学習、マラソン等を実施して、児童が体を動かす機会を保障するなど、概ね満足できる状況です。

11 好き嫌いのない食事

- ・多くの児童が、好き嫌い無く給食を食べていて、自分なりの努力を自覚しています。
- ・偏食が多いと保護者、教職員が課題を感じています。

<改善の取組>

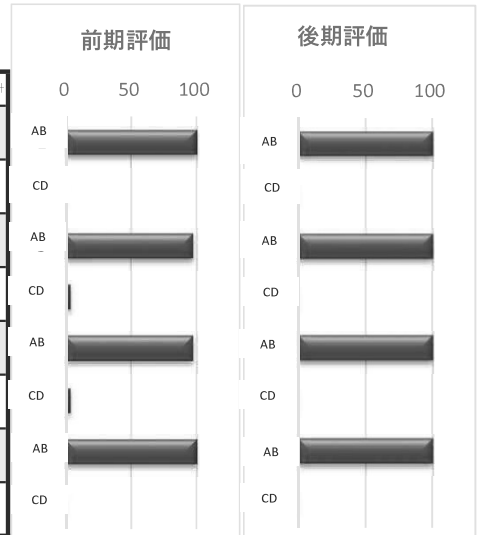
★学校は、家庭・関係機関と連携し、メディア視聴時間や就寝時刻の改善、食の大切さの指導改善に取り組みます。

★学校は、体力向上や運動への興味を高める環境の工夫、社会体育への参加の奨励などに取り組みます。

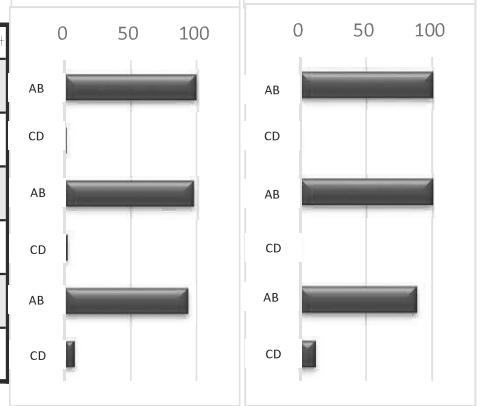
令和5年度 上川小学校アンケート②後期 学校経営について

A：とてもそう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない

No.	重点教育目標に向けた学校の取組について		前期合計	後期合計
1	学校は、「確かな学力」の育成を目指し、基礎基本の定着のため指導や授業内容の充実に努力している。	A	100	100
		B		
		C	0	0
		D		
2	学校は、「豊かな心」の育成を目指し、いじめ・不登校を未然に防ぐ体制づくりや道徳的指導の充実に努力している。	A	97	100
		B		
		C	3	0
		D		
3	学校は、「健やかな体」の育成を目指し、運動意欲や体力を高める指導、食育指導の充実に努力している。	A	97	100
		B		
		C	3	0
		D		
4	学校は、PTA活動やコミュニティ・スクールを活用し、家庭・地域と連携をとりながら教育活動を推進している。	A	100	100
		B		
		C	0	0
		D		



No.	家庭と学校との連携について		前期合計	後期合計
1	ご家庭では、お子さんとの対話の機会をもっている。	A	99	100
		B		
		C	1	0
		D		
2	ご家庭では、学校からの配付物やメール連絡に目を通している。	A	97	100
		B		
		C	2	0
		D		
3	ご家庭では、学校行事やPTA活動に、積極的に参加している。	A	93	88
		B		
		C	7	12
		D		



学校運営全般に関わる要望（自由記述）

- ・先生も子供の話すことにこたえてくれるので、楽しかったと教えてくれたりします。
- ・特に理由なく、朝になると登校を拒否する日が続き、悩んでいた時、先生が話を聞いて一緒に見守ってくださって安心できました。
- ・子供達が楽しく健やかに学校生活を送れる様、先生方を始め関係者の皆様にはご尽力頂きとても感謝しています。
- ・先生や学校関係者の方の名前と顔がおぼえられず、子供達もわからない名前の方がいたり、お顔と名前ボードがあると嬉しいです。
- ・いつもご丁寧な対応ありがとうございます。苦手な教科のときにわかるまで、できるまで教えてくださっていて本当にありがとうございます。
- 毎日楽しく学校で過ごしているようで、楽しかったことを教えてくれています。
- ・地域の方や他学年との交流など、多く取り入れていただいて、子ども達にはとても貴重な体験になっていると思います。いつもありがとうございます。
- ・1人1人に対する目をゆきとどいた対応くださることに感謝しています！

学校運営および家庭との連携 まとめ

重点目標に向けた学校の取組

- ・前期と同じくらい高い評価を維持しました。
- ☆学校は、重点目標「自信をもつ子どもの育成」の達成に向け、授業改善を含め、生活指導や健康体力の増進に向け、教職員一丸となって教育活動を展開していきます。

家庭と学校との連携に向けた取組

- ・全般的に学校と家庭の連携が図られてきている評価となっています。
- ・後期になりPTA活動への参加が減ってきているように感じられます。
- ☆参観日やPTA活動などを通して、学校と家庭の連携を深くしていきたいと考えます。次年度に向け、教育活動がより活性化されるよう取り組んでいきます。